

医療の最前線を学び 高齢者ら健康に理解

天津地区で福祉講演会

真庭市日名、天津老人
憩いの家で十五日、地域
住民を対象にした福祉講
演会があり、約百人が医
療の最前線を学び、健康
について意識を深めた。
高齢者を中心とした住
民に健康な生活を送って



「脳こうそくの最新治療」
と題して講
演した。
遠部さん
は、米国で
開発され、
現在四十カ
国以上で使
用されてい
る薬「アル
テプラシー
ゼ」による

脳こうそく
の最新医療
に関する講
演に聞き入
る住民ら

血栓溶解療法について解
説。「脳こうそくは脳血
管に血の塊が詰まるなど
して脳に酸素や栄養が送
られなくなる病気。アル
テプラシーゼはその塊を溶
かすことで症状の回復が
期待できる薬」とし、血
圧が高かったり、発症か
ら三時間を超えていたり
するケースは投与できな
いことがあるなど最新治
療について話し、訪れた
人々は熱心に聞き入って
いた。(大石哲也)